



福岡市立生の松原特別支援学校 学校便り

～明日を拓く～



第7号

令和5年11月2日号
文責 学校長 吉竹 雅人

【11月の言葉】

11月の私からの言葉は、右の通りです。

私は、朝時間があれば小・中学部の昇降口に立っています。登校して来る児童生徒とあいさつを交わすことが、本当に楽しく感じられ、一日の活力の源になっています。

様々な手段ですが、お子さんたちは私にあいさつを返してくれます。みんな笑顔です。学校でのこの笑顔を、保護者の皆様にもお見せしたいほどです。今後も学校では、もっともっと笑顔を広げて行きたいと考えています。

11月のことば



にっこり 元気に 朝のあいさつ

【小学部5年 宿泊学習】

10月6日(木)、7日(金)の一泊二日の日程で、小学部5年生は東区の志賀島やマリナワールドへ宿泊学習に出かけました。

宿泊を通して、将来の自立と社会参加に向けた基礎的な力を育てることを一番の目的としています。

集団で宿泊する行事が初めてでしたので、みんなわくわくドキドキで出発しました。

1日目の海の中道公園では、ルールを守って元気よく遊び、ホテルについては、お風呂・お食事、夕べの集いと、事前学習を活かして楽しく過ごすことができました。2日目のマリナワールドでは、普段見ない海の生き物の様子を興味深く観察していました。

今回の宿泊学習を通して、5年生は大きく成長したことと思います。この経験を次の学習にいかし、6年生に向けてステップアップしてくれるものと期待しています。



休暇村 志賀島



アシカショー

【小学部6年 修学旅行】

【小学部6年 修学旅行】

10月19日(木)、20日(金)の一泊二日の日程で、小学部6年生は大分方面へ修学旅行に出かけました。

旅行を通して心を豊かにし、見聞を深め、楽しい思い出を作ることを目的としています。

一日目は、うみたまごでクラスごとに楽しく過ごしました。また、ホテルについては入浴と夕食のみの活動メニューでゆっくりと過ごしています。

二日目は、朝から雨が降っていました。ホテルから、小雨の中「城島高原パーク」へ不安な気持ちのまま徒歩で向かいました。しかしすぐに雨は上がり、様々なアトラクションを楽しむことができました。

二日間を通して、誰一人ケガすることなく、また体調不良者も出ませんでした。最高の思い出ができたはずです。

6年生は、今後卒業式へ向け小学部の締めくりへと向かっていきます。応援しています。



城島高原ホテル外観



うみたまご入り口

【中学部 体育学習発表会】

10月23日(月)に2年生、24日(火)に1年生、26日(木)に3年生が、体育学習発表会を実施しました。

○個々の能力に応じた運動を経験することにより、身体の発達を促し、心身の調和的発達を図る。

○集団行動を通して、互いに助け合い協力し合う心を育てるとともに、ルールやマナーなどの社会性を身につける。

以上2つの目的を達成させるため、どの学年も事前の練習から本番の日に向けて、熱心に活動に取り組みました。私は、練習開始当初からの生徒たちの成長の様子を見ることができ、本番での素晴らしい姿にも感慨ひとしおでした。

当日は、保護者の方々からあたたかい声援を受け、生徒たちも達成感に満ち溢れていました。お忙しい中での、参観ありがとうございました。



【高等部 後期現場実習報告会】

10月2日(月)~27日(金)の4週間現場実習に取り組んだ高等部の生徒たちが、その4週間を振り返り31日(火)に現場実習報告会を実施しました。

後期実習では、以下の4点が前期実習と異なります。

- ① 期間が4週間であったこと。
- ② 期間が長いからこそ、外部の実習に出ていく生徒の割合が増えたこと。
- ③ 1年生についても、少数ですが外部の実習に参加したこと。
- ④ 3年生にとっては、卒後の進路を決定していく実習となったこと。

全ての生徒にとって、意義のある実習期間となったことを、強く願っています。今回の経験を、今後の学校生活へ活かし、更なる成長を期待しています。